

協会の活動

発行:一般社団法人栃木県老人保健施設協会広報委員会

令和3年度 第1回職員研修会

- 日時：令和3年9月17日(金)
10時00分～16時00分
- 会場：Web会議システム「Zoom」

研修委員会による「令和3年度第1回職員研修会」が、9月17日にWeb会議システム「Zoom」にてオンライン開催された。

冒頭に研修委員会委員長より開会の挨拶があり、職員研修会が開始。内容は「事例発表会」形式で午前と午後に分け15事例が発表された。午前の事例発表終了後に、八州苑の小松原利英施設長、午後の発表終了後に陽南の石川玄子施設長がサプライズで登場。今、老健に求められるものを多職種共同で、多種多様に取り組まれている。日々の努力と研究の成果を仕事に活かし、コロナ禍の大変な中であっても一步一步前進している。これからも誇りと自信を持ち、楽しく仕事をしたいと述べられた。

(発表事例/施設)

- ①「通所リハビリテーションにおける感染症対策について」/宇都宮シルバーホーム
- ②「ソーシャルディスタンスでも楽しもう！調理レク！～体の距離は離れても心の距離はもっと近く」/宇都宮シルバーホーム
- ③「分かりやすい説明で退所支援を進めよう」/いずみ
- ④「コロナ禍における入所家族とのコミュニケーションの取り方」/うつのみや病院付属
- ⑤「ボトックス治療による在宅復帰支援」/やすらぎの里八洲苑

- ⑥「通所リハビリ卒業にむけて」/やすらぎの里八洲苑
- ⑦「在宅生活を支えるために～人工呼吸器装着療養者受け入れへの取り組み」/やすらぎの里八洲苑
- ⑧「私を理解して」/やすらぎの里八洲苑
- ⑨「地域と繋がるためのきっかけ作り」/白楽園
- ⑩「虐待予防～スタッフの意識づけを目指して」/あそヘルホス
- ⑪「介護老人保健施設における面会制限時の家族へのケア～家族とのつながりを深められた一事例からの報告」/同仁苑
- ⑫「5S活動の徹底～より動きやすい環境を」/宇都宮シルバーホーム
- ⑬「笑顔と安心な暮らしのために～学習療法を試みて」/とちぎの郷
- ⑭「5Sほめ笑いの呼吸の効果と自己肯定感に与える作用」/陽南
- ⑮「クリニカルラダーを多職種に活かして～ラダーとほめるカルテを活かして介護施設における職員間の相互理解を深める」/陽南

ご利用者の身体機能向上や在宅復帰への取り組み、スタッフの意識づけやメンタルに関する内容が複数発表された。また、地域との繋がりをつくる取り組みとして、清掃活動や手作りのシトラスリボンを配布し地域貢献されている施設もあった(画像)。

新型コロナウイルス感染対策に多くの制限が強られるなか、各施設が感染防止に努め様々な取り組みにチャレンジしている。実施前と実施後を数値化し効果を分析したり、アンケートを上手に活用し、医療・看護・介護・リハビリが協働して研究しているのがよく分かる内容であった。

コロナ禍前であれば事例発表会後に意見交換会を設け参加者同士が熱くディスカッションするシーンがみられるところだが、今回はオンラインということで質疑応答のみとなった。次回は会場に集合し、事例発表会が開催できることを期待したい。

活動の様子



安全のため
目立つ色の
ジャンパー等を
着用



発信中: 事例報告書

配布の準備



配布用のチラシを
作成します！

安全ピンを付けて
チラシと共に
袋に入れます



発信中: 事例報告書



知り合いの
企業さんに...
スタッフの方々が
胸に付けて♡



郵便局さんも
2カ所に設置させて
いただきました♡



篠井小学校の
子供達と先生に。
差別についての
勉強と共に配布
していただく♡



協力病院の
窓口に♡



社会福祉協議会
研修会での配布

